



職員による余興に手拍子

祝 白神憩の郷開所6周年



特定施設サ高住 白神憩の郷

職員による余興に手拍子
「白神憩の郷」では、今後とも入居者に楽しんでもらえる行事として、夏祭り（七夕）・敬老会・紅葉見学・クリスマス会などを計画しております。

「白神憩の郷」では、開所6周年記念祭と誕生会を5月7日に開催しました。
毎月行っている誕生日会では5月の誕生日を迎えた誕生者は2名。居室担当からプレゼント贈呈後、参加者全員でパースデーソングを歌い誕生日を祝いました。



誕生会を祝う入居者の皆さん

親しまれ店舗づくりへ ～花苗を定植～



藤里支店前でハイポーズ



二ツ井支店前で記念撮影

「支店を拠点とした協同活動」の取り組みは8年目を迎えました。各支店が組合員や利用者にとって身近で魅力ある支店機能の充実を図るため、地域貢献活動や支店だよりの発行等を通して、組合員・地域住民とのふれあいの場づくり、地域との絆づくりを図っています。
二ツ井支店は5月10日に、藤里支店は5月22日に環境美化活動の一環として、JA女性部の協力により、利用者が気持ちよく来店できるように、支店周辺の除草や花壇・プランターに花の植栽を行いました。二ツ井支店長は「職員と女性部が一緒に作業することで良い交流の場となった。景観が明るくなり来店者からも喜ばれている」と話し、藤里支店長は「店舗の美化のほか来店者とのコミュニケーションに繋げていきたい」と話す。今後、他店舗も予定しており、JAあきた白神は親しまれ、信頼され地域の拠点として貢献する店舗づくりに取り組んでいます。



根の張り具合など入念に確認

健苗コンクール ～斉藤金良さんが最優秀賞～

JAあきた白神稲作部会は5月10日、管内3地区合同の健苗コンクールを能代営農センターで開催しました。苗の生育確認と生産者の育苗管理技術向上が目的で、営農指導員が事前に選出した健苗が24点出品されました。
審査は山本地域振興局農業振興普及課職員が、苗丈、葉色、茎の太さ、苗の硬さ、苗の揃い、根張りなどについて一点一点入念に審査し、特に優れた健苗を絞り込み上位10点を選抜しました。選抜したのについて、草丈、葉齢等を調査し外観や苗の充実度、発根量を測定し総合順位を決定しております。

今年度の最優秀受賞者は細やかな育苗管理により、苗の形質や充実度が特に優れていることなどが評価されて、能代市の斉藤金良さんが受賞しており、その他、上位に入選した苗も総じて健苗で充実度が優れておりました。
上位入賞者は次のとおりです。
【最優秀賞】 斉藤金良（能代）
【優秀賞】 細田康成（藤里）
金谷光男（能代）
【優良賞】 成田俊幸（二ツ井）
多賀谷秀弘（能代）

病害虫防除の徹底を ～JAあきた白神キャベツ部会現地研修～



圃場前で生育状況を確認する生産者

JAあきた白神キャベツ部会は5月23日、キャベツ現地研修会を開催しました。今年の生育確認と今後の栽培管理を検討するため、生産者約30名が参加。生産者の圃場3か所を巡回し、生育状況などを確認しました。
山本地域振興局職員が、生育状況や今後の病害虫対策について説明。「圃場準備は順調に行われたが、4月下旬の遅霜や5月上旬の大雨、加えて低温日も続き、生育の停滞が見られ生育ムラが確認されている。間もなく収穫が始まるが、病害虫防除をしっかりおこなってほしい」と呼び掛けていました。

児童の登校安全見守り ～JA二ツ井支店～

JA二ツ井支店は5月11日、20日の平日に春の全国交通安全運動に合わせ、交通安全街頭指導を行いました。支店職員が横断歩道のない道路に立ち、登校する小学生らが安全に渡れるよう先導し、交通安全を呼び掛けました。
交通安全街頭指導の取り組みは「支店を拠点とした協同活動」の一環として続けられています。支店が主体となる交通安全活動は地域に密着したもので、支店と地域の結びつきを強くする取り組みとして、今後も地域に親しまれる支店として活動を続けてまいります。



登校する小学生にあいさつする職員

